

(3) 関西地域の強み

学術・研究機関の集積

先端研究を行う学術・研究機関等が多く立地。イノベーションを促進するポテンシャルを有する。

世界屈指の大学・研究機関・科学技術基盤の集積

【大学】

- ・京都大学(iPS細胞、創薬、医療機器開発、次世代バッテリー)
- ・大阪大学(免疫、再生医療、ワクチン)
- ・神戸大学(シミュレーション創薬、バイオマーカー研究)
- ・奈良先端大学院大学(情報・バイオ・物質創成とその融合)
- ・京都府立医科大学(先制医療、医療機器開発)
- ・大阪市立大学(抗疲労研究)

【研究機関】

- ・地球環境産業技術研究機構(CO2分離回収、バイオリファインリー)
- ・医薬基盤研究所(毒性データベース、ワクチン)
- ・国立循環器病研究センター(最先端医療機器)
- ・産業技術総合研究所関西センター(バッテリー、組み込みソフト)
- ・理化学研究所(発生再生医科学、分子イメージング)
- ・兵庫県放射光ナノテク研究所(次世代省エネ材料開発・評価)
- ・国際電気通信基礎技術研究所(脳情報、ロボット)

【科学技術基盤等】

- ・京都大学原子炉実験所(ホウ素中性子捕捉療法)
- ・SPring-8(世界最高性能の大型放射光施設)
- ・SACLA(理研内)(世界最高性能のX線レーザー施設)
- ・京速コンピュータ「京」(世界最速の演算能力)

先端医療技術(再生医療・細胞治療等)の早期実用化

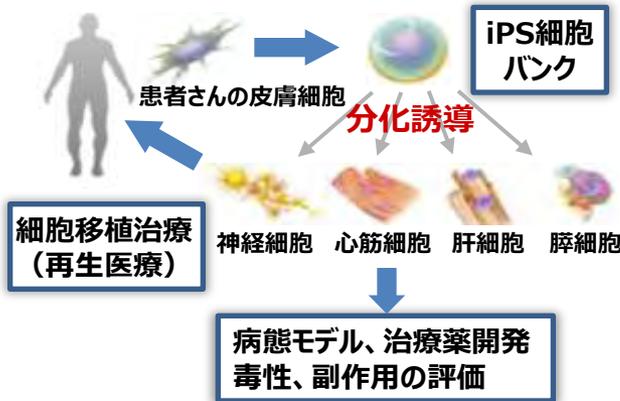
① iPS細胞バンク【京都大学】

2012年
ノーベル賞
受賞



京都大学
iPS細胞研究所
山中 伸弥

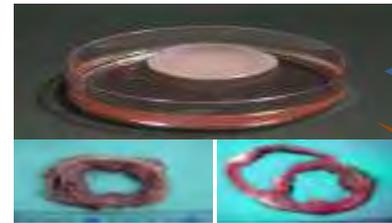
iPS細胞の可能性



② 細胞シートによる心筋再生医療の治験開始 “大阪大学とテルモが臨床試験開始”



大阪大学
心臓血管外科
澤 芳樹



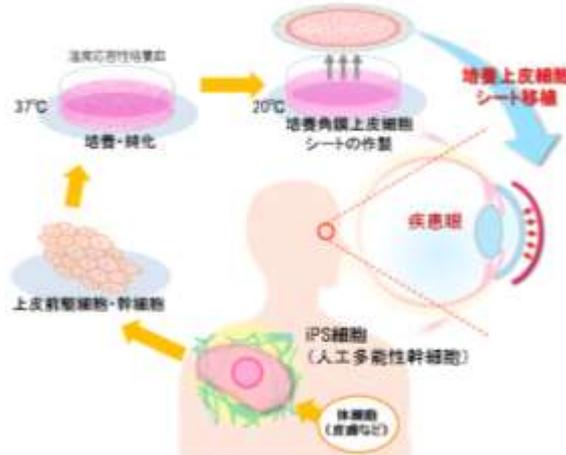
温度応答性培養皿
による心筋シート

目標：
5年以内の産業化

③ ヒトiPS細胞を用いた自家角膜 上皮再生治療法【大阪大学等】

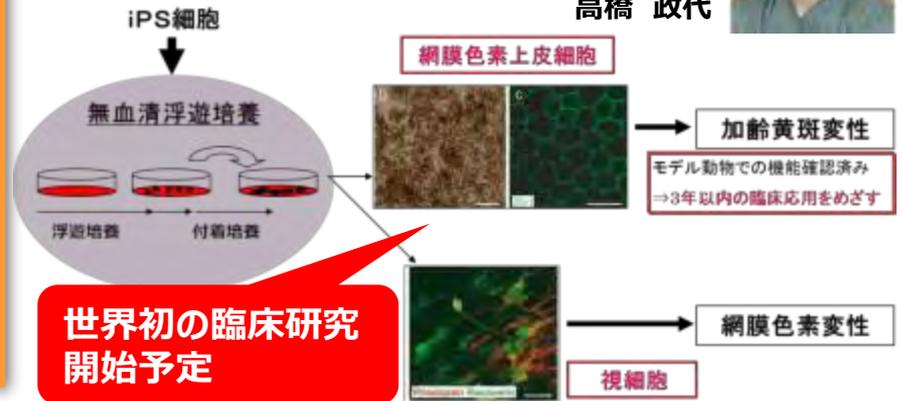


大阪大学大学院
医学系研究科
西田 幸二



④ iPS細胞による再生医療 【理化学研究所等】

理化学研究所/
先端医療振興財団
高橋 政代

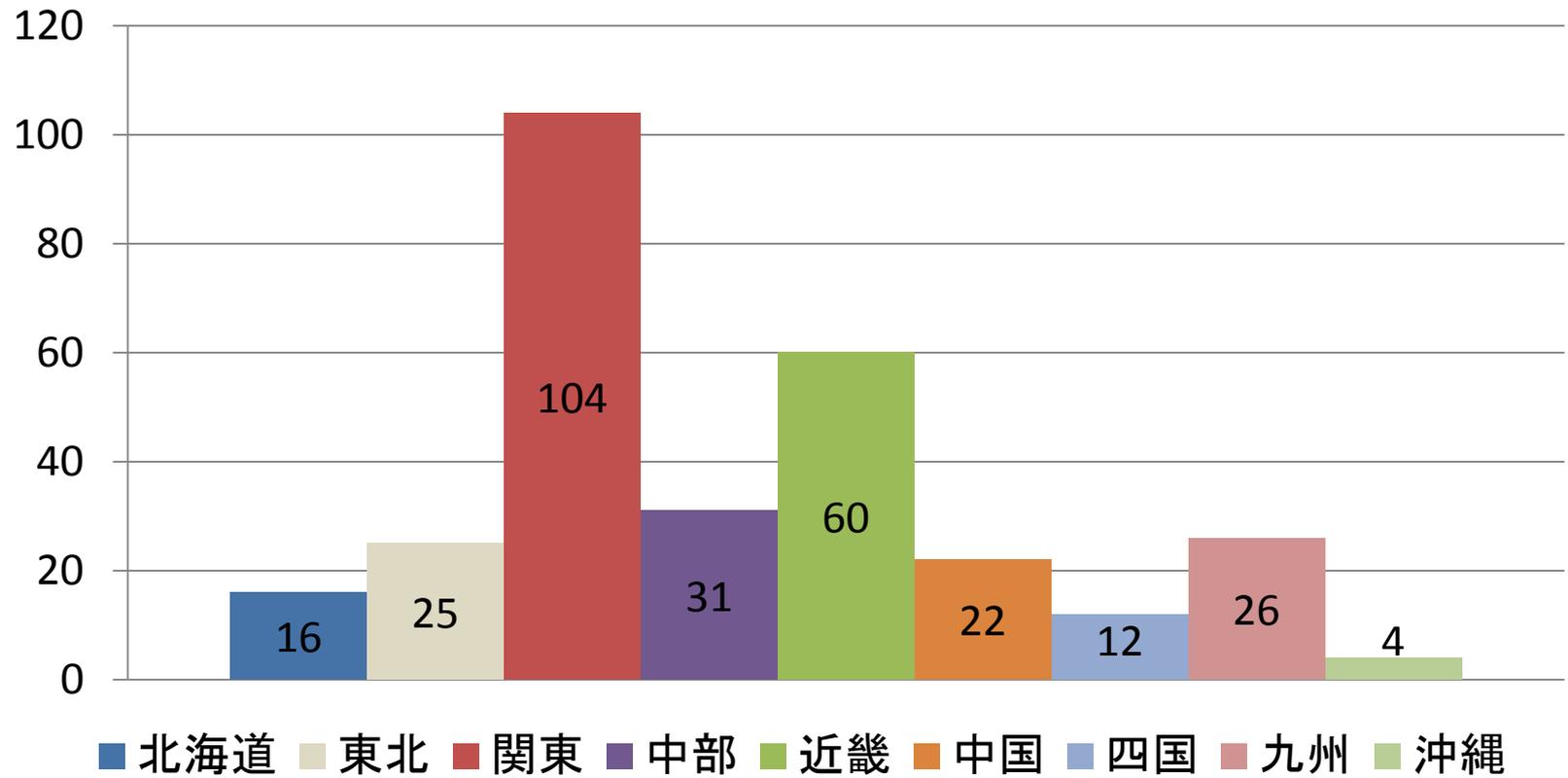


世界初の臨床研究
開始予定

高度な技術を持つ中堅・中小企業

元気な中小企業、力のある中小企業が集積している。

(社) 地域別掲載社数



「がんばる中小企業・小規模事業者300社」2013年度版

観光ポテンシャル

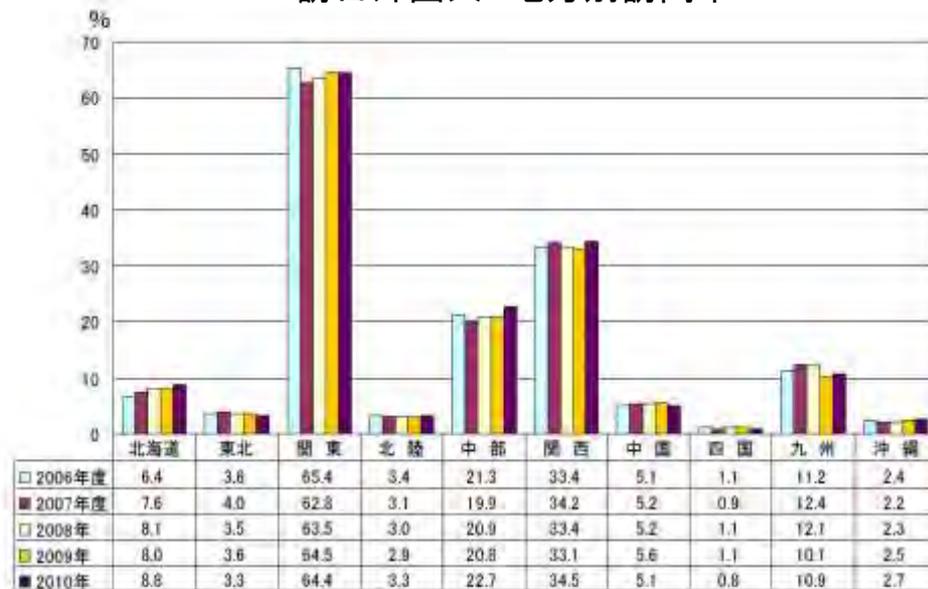
○関西には、関西国際空港から100km圏内に世界遺産をはじめ魅力的で多様な観光資源が多数存在。
 (日本の世界遺産16箇所のうち5箇所が関西。国宝の約6割、重要文化財の約5割が関西に。年間1,000万人を集客するUSJ等)

○関西地域への訪日外国人訪問率は、東京に次いで第2位。2000万人達成に向けて関西が果たす役割は大きい。(東京都60.3%、大阪府26.1%、京都府24.0%、兵庫県7.6%、奈良県7.5%、和歌山県1.4%、滋賀県0.6%、関西34.5%) <2010年>

関西の多様で魅力的な観光資源が、関空から100km圏内に集中しており、公共交通で1時間以内で結ばれている。



訪日外国人 地方別訪問率



出典:JNTO訪日外客訪問地調査2010

アジアとの強い繋がり

他地域と比べ、アジアへの輸出比率が高く、アジアのゲートウェイとしての役割を関西が果たしている

地域別輸出の比較

